

2年
学年日より
第10号

希望

令和2年2月4日(火)
かほく市立河北台中学校
校長 荒山 浩満
学年主任 吉倉 浩満

今、志を新たに！

1月31日(金)、かほく市内3中学校合同の立志式が行われました。意見発表では、南 良太さん(1組)が「将来の夢」と題して立派な態度で立志の決意を述べました。また、表 宙生さん(2組)は、3校の代表として誓いの言葉を述べ、それぞれ大役を果たしてくれました。どの生徒たちも厳粛な気持ちで式に臨み、大変有意義なものになりました。代表生徒3人の意見発表を聞いて、気持ちが引き締まった人もたくさんいると思います。3年生が卒業すると、いよいよみなさんが最上級生として学校全体を引っ張っていく立場になります。高い「志」をもって、これからの学校生活や進路選択に全力で取り組んでくれると期待しています。



記念講演では、株式会社富士通ITプロダクツ事業支援統括部長 高田 敏彦氏に「今後の活躍に向けて心掛けてほしいこと」という演題で自分の経験から話をいただきました。



～立志式を終えて～

1組 三上 彩芭

高松中学校81名、河北台中学校120名、宇ノ気中学校115名の計316名が立志を迎えました。他の中学校もいて緊張した空気の中、立志式がはじまりました。私は今年3年生になります。1つ大人になった舞台でうまくやっっていけるか心配だけど、今回の立志式を機に心機一転、勉強も部活も頑張りたいと思いました。今後は、苦しいことも沢山でてくると思いますが、この同じ日に同じ場所で立志を迎えた河中の友達や、他中の仲間と一緒に自分の新しい目標に向かっていきたいと思いました。

2組 中村 千那

立志式を終えて、これからについて改めて考えることができたし、気持ちを新たに頑張っていきたいと思いました。意見文を聞いて「人のため」という言葉がすごく心に残りました。自分のためだけに行動したりするのではなく、全然知らない人、会ったことない人のためだったとしても、自分から「人のため」になる行動をしていきたいと思いました。今できることは勉強を一生懸命頑張ることだと思うので、勉強をしっかり頑張り、いろんなことに挑戦していきたいと思いました。

3組 内潟 美咲

立志式を終えて私は、自分は立志する年齢になっていると改めて実感し、周りの人に頼ってばかりでなく、自分から行動できる人間になりたいと思いました。また、自分のしたことには責任を持ち、最後まで諦めることなくやり遂げたいと思いました。これからは、今まで自分のことを助けてくれた人を私が助けて立派な人間になれるような努力をしたいと思います。

～高田 敏彦氏の講演を聞いて～

1組 三上 彩芭

1. 嫌なことから逃げない 2. まじめに頑張る 3. 悪魔のささやきに打ち勝つ 4. 謙虚に 5. チャレンジする この5つの言葉は今回の講師の高田さんが私たちに向けて残してくださった言葉です。社会に出たら、今の状況とは全く違う状況でやっていかなければいけません。でもそれに対応できるように、「何事にも継続して行う」ことが大切だと思いました。将来の自分はどんな風になりたいか？をよく見据えて、何でもやってみる！ことが大切だと改めて感じました。



2組 中村 千那

記念講演を聞いてすごくたくさんのお話を学ぶことができました。私が一番心に残ったのは、「持続することが大切」「頑張っていたら誰かが見てくれている」という言葉です。何事も、一生懸命頑張ることが大切だと改めて感じました。嫌なことがあると逃げたくなくとも思うけど、すぐに逃げず、チャレンジしてみようと思いました。これからのことについてすごくためになることを聴けて良かったです。これからの学校生活に生かしていきたいです。



3組 内潟 美咲

高田さんが言っていた謙虚や逃げないなどのことに気をつけたいと思いました。自分は嫌なことがあったり、やる気がなかったりしたら途中で諦めてしまうので、逃げずに最後までやり遂げたいと思いました。他にも、自分がこれから生きていく上で、とても大切なこともあったので、それを気に留めながら生活していきたいです。

2月の予定

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 5日(水) 小学校6年生体験授業 | 21日(金) 生徒総会 |
| 6日(木) 生徒議会 | 26日(水) 2年評価問題演習 |
| 13日(木) 英単語テスト | 27日(木) 漢字テスト |
| 15日(土) 諸活動禁止～18日(火) | |
| 18日(火) 期末テスト(保体・技術) | |
| 19日(水) 期末テスト 5教科
(社、数、国、理、英) | |



※予定は変更になる場合がありますので、ご了承ください